



RAZER VIPER V3 PRO SE

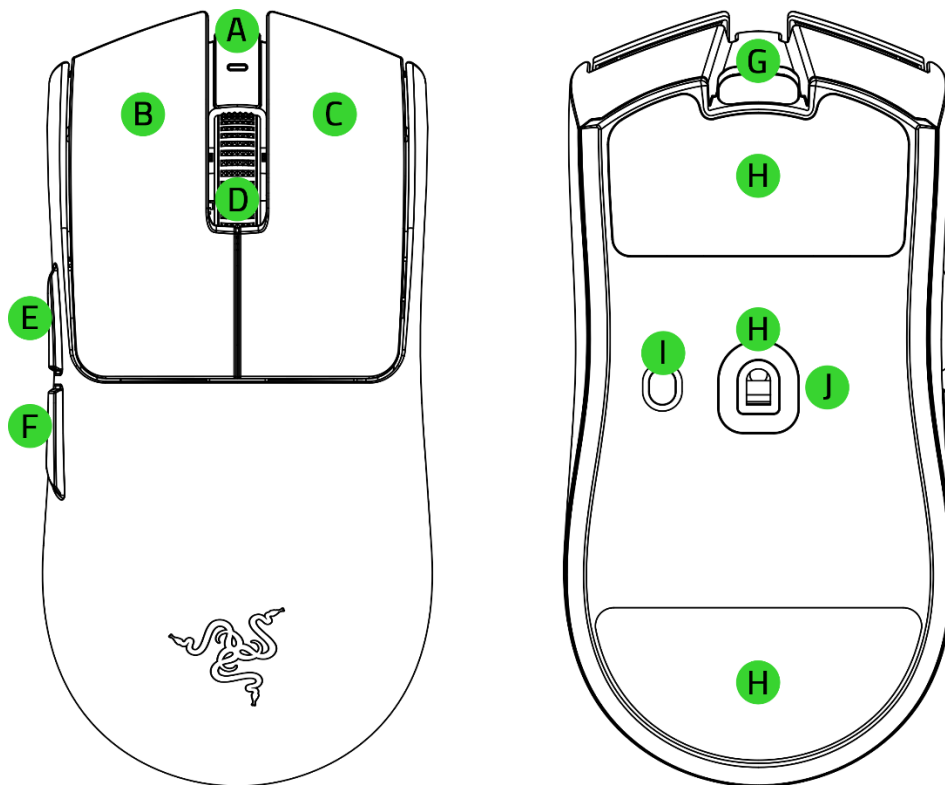
マスターガイド

目次

1. パッケージ内容	2
2. 必要なもの	3
3. 保証付き	3
4. RAZER VIPER V3 PRO SE のセットアップ	4
5. RAZER VIPER V3 PRO SE の使い方	6
6. RAZER SYNAPSE 経由での RAZER VIPER V3 PRO SE の設定	8
7. 安全上の注意とメンテナンス	31
8. 法的情報	33

1. パッケージ内容

- Razer Viper V3 Pro SE

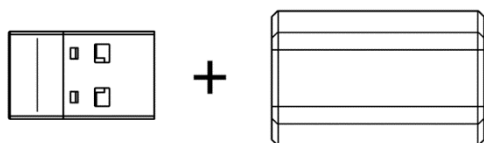


- A. マウスのインジケーター LED
- B. 左マウスボタン
- C. 右マウスボタン
- D. スクロールホイール
- E. マウスボタン 5
- F. マウスボタン 4

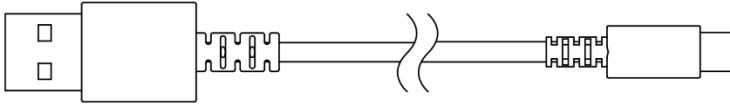
- G. USB Type-C ポート (マウス)
- H. PTFE マウスソール
- I. 電源 / DPI サイクルボタン*
- J. 第 2 世代 Razer™ Focus Pro 35K オプティカルセンサー

*DPI ステージは、400、800、1600 (デフォルト)、3200、6400 です。Razer Synapse でカスタマイズ可能です。

- Razer HyperSpeed Wireless Dongle + USB ドングル用アダプター



- USB Type A to C ケーブル



- 重要な製品情報ガイド

2. 必要なもの

製品要件

- USB Type A ポート

RAZER SYNAPSE 動作要件

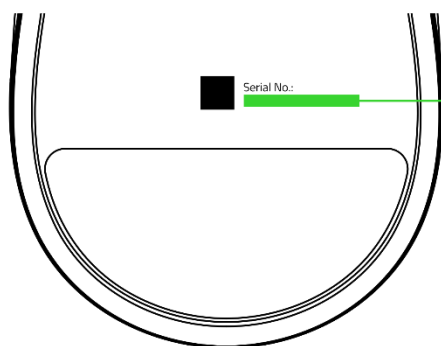
- Windows® 11 ビット (以降)
- インターネット接続 (ソフトウェアインストール用)

3. 保証付き



製品を登録して特典を手に入れましょう

razerid.razer.com/warranty

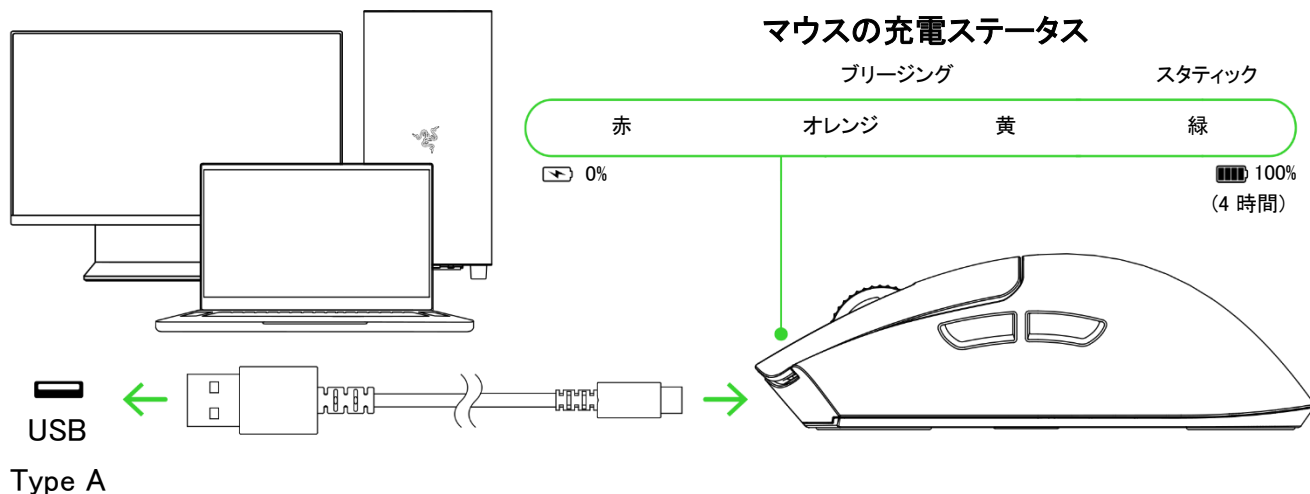


本製品のシリアル番号は、
こちらに表示されています。

4. RAZER VIPER V3 PRO SE のセットアップ

マウスの充電方法

PC の USB ポートから充電ケーブルを Razer Viper V3 Pro SE に接続します。最高のパフォーマンスが発揮できるように、マウスを最初に使用する前に完全に充電してください。空になったバッテリーは、約 4 時間で完全に充電されます。

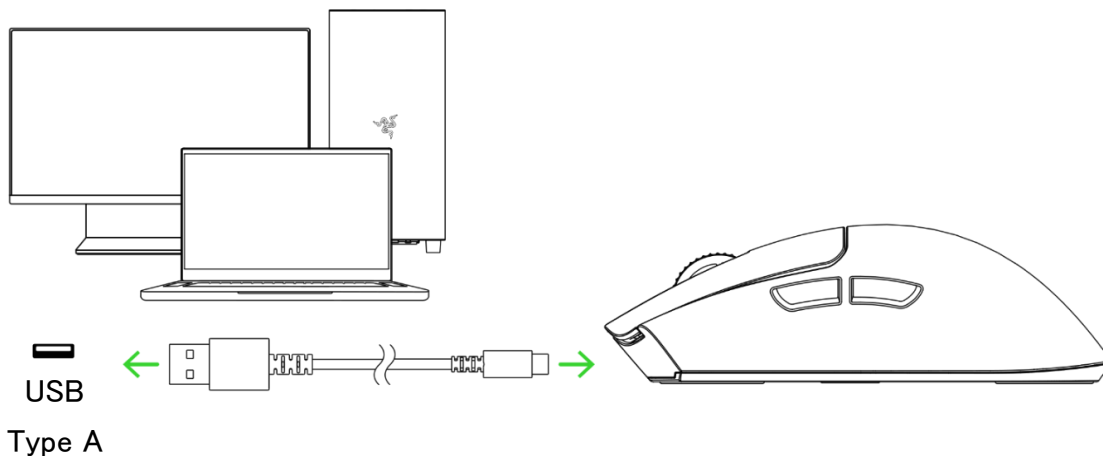


- ❶ 最高のパフォーマンスが発揮できるように、マウスを最初に使用する前に完全に充電してください。プロンプトが表示されたら Razer Synapse をインストールするか、razer.com/synapse からインストーラーをダウンロードします。マウスの DPI 設定、ボタン構成、ポーリングレート、その他の機能をカスタマイズすることができます。

マウスの接続方法

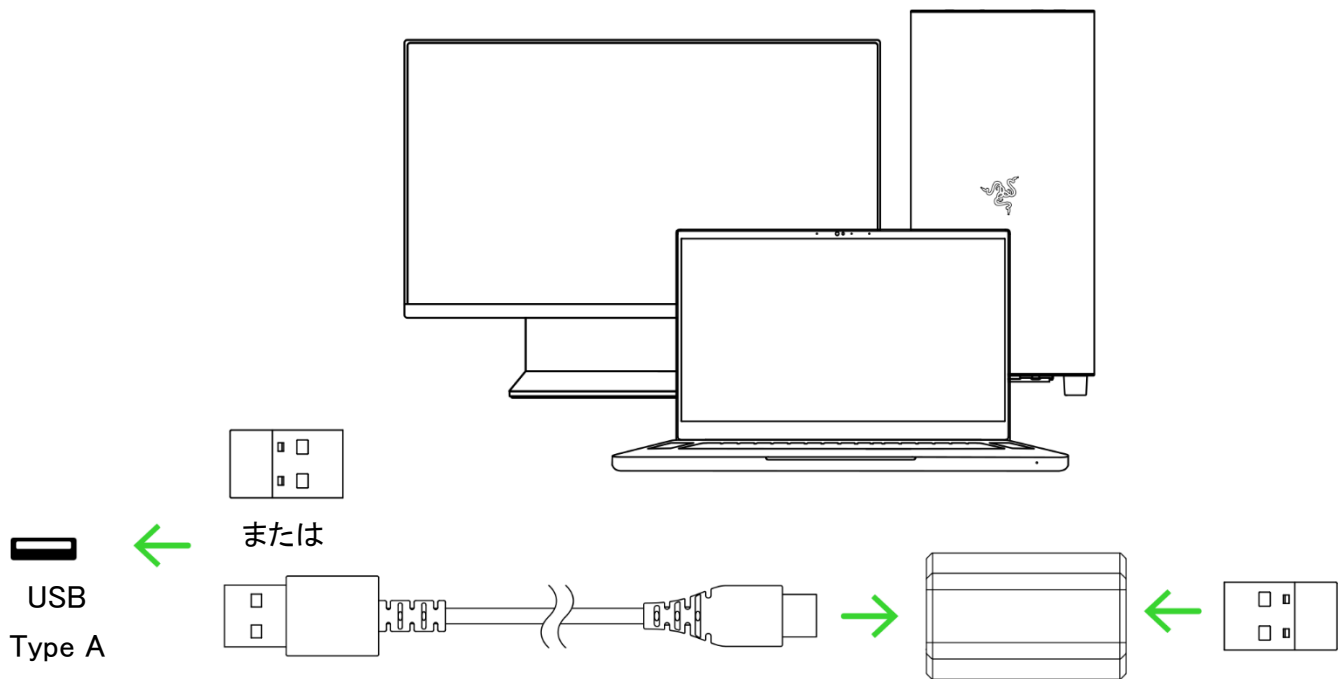
A. 有線 モードの場合

有線モードで使用するには、充電ケーブルを使用してマウスを PC の USB ポートに接続します。



B. Razer™ HyperSpeed Wireless (2.4 GHz) モードの場合

1. USB ワイヤレスレドングルを PC に接続します。



2. マウスの電源をオンにするには、電源/DPI サイクルボタンを 2 秒間押し続けます。

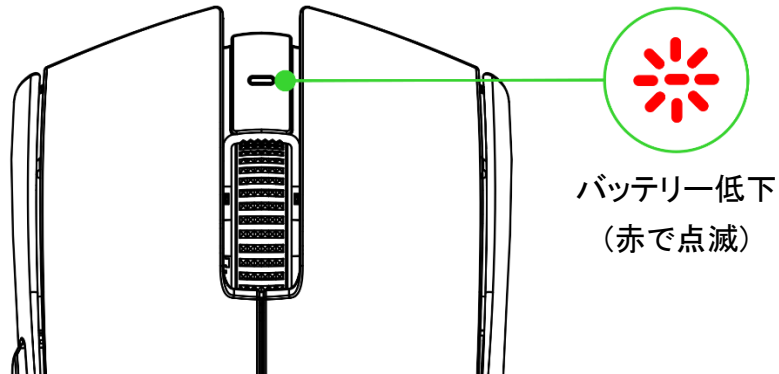


これで、Razer Viper V3 Pro SE が Razer HyperSpeed Wireless (2.4 GHz) モードで使えるようになりました。

5. RAZER VIPER V3 PRO SE の使い方

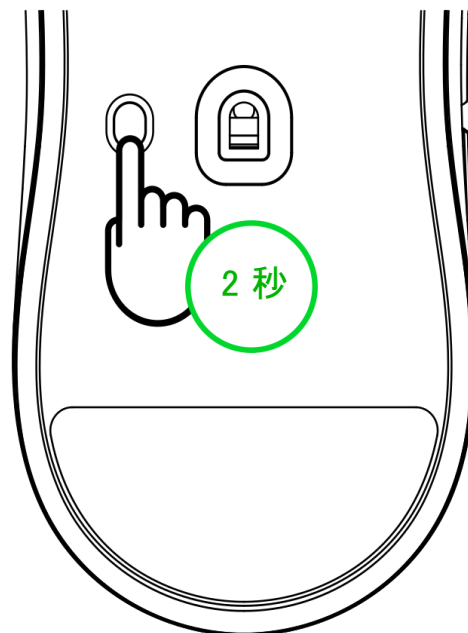
低電力インジケータ

バッテリー残量が 5% 未満になるとステータスインジケータが一定周期で赤色に 2 回点滅します。このライティングシーケンスは、マウスのバッテリーが完全に消耗するか、マウスを付属のケーブルで PC に接続するまで繰り返されます。



電源オン / オフ

マウスの電源をオンまたはオフにするには、電源 / DPI ボタンを 2 秒間押し続けます。

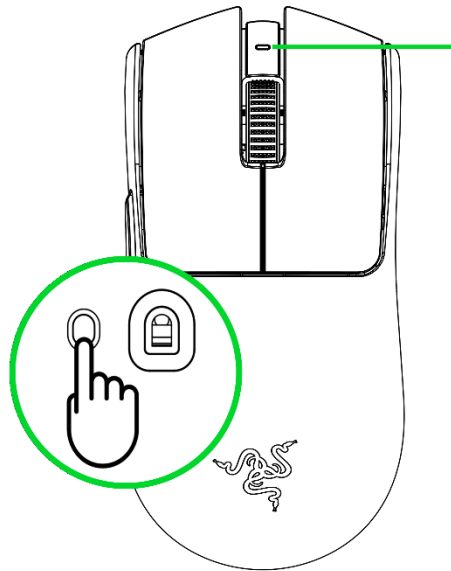


RAZER SYNAPSE でマウスをパーソナライズする方法

電源/DPI サイクルボタンを押して自分のプレイスタイルに合わせてマウスの DPI を変更したり、Razer Synapse アプリを使用して感度の設定を微調整したりできます。ステータスインジケータの色が短時間変化し、現在どの DPI ステージが有効になっているかが示されます。

DPI	指示色
400	赤色
800	緑色
1600 (デフォルト)	青色
3200	シアン
6400	黄色

電源/DPI サイクルボタン



ステータス
インジケータ

6. RAZER SYNAPSE 経由での RAZER VIPER V3 PRO SE の設定

- i** 免責事項: 本ガイドは、新しい Razer Synapse アプリの概要を説明するものであり、お使いのデバイスの機能の一部しか取り扱っていない場合があります。新しい Razer Synapse は、クラウドベースの機能のインストール、アップデート、アクセス、保存にインターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のバージョン、接続デバイス、サポートされるアドオンに基づいて変更される場合があります。

SYNAPSE

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブが表示されます。以下のボタンでユーザーインターフェイスを操作できます。

— 最小化

このボタンをクリックすると、アプリがバックグラウンドで実行している間、タスクバーに最小化されます。

□ 最大化

このボタンで、ブラウザのウィンドウを画面いっぱいに拡大します。ウィンドウを元のサイズに戻すには、もう一度 [最大化] ボタンをクリックします。

× 閉じる

このボタンを押すと、関連するすべてのタブが閉じ、アプリケーションを完全に終了します。

◀ 前のタブ

このボタンをクリックすると、最後にアクセスしたタブに戻ります。

▶ 次のタブ

このボタンをクリックすると、少し前に [前のタブ] ボタンを使用した場合、次のページに移動します。

🔄 更新タブ

このボタンは現在のページをリロードします。ページが正しく表示されていない場合や、最新のコンテンツを見たい場合に使用します。

↓ アップデートをダウンロード

このボタンが表示されたら、アプリに変更があることを意味します。ページが正しく表示されていない場合や、最新のコンテンツを見たい場合に使用します。

☰ その他

このボタンをクリックするとポップアップが開き、[デバイス]、[モジュール]、[他のインストール済みアプリ] のタブに簡単にアクセスできます。

⚙ 設定

このボタンをクリックすると [設定] タブが開き、このアプリの設定を素早く変更できます。

👤 プロファイル

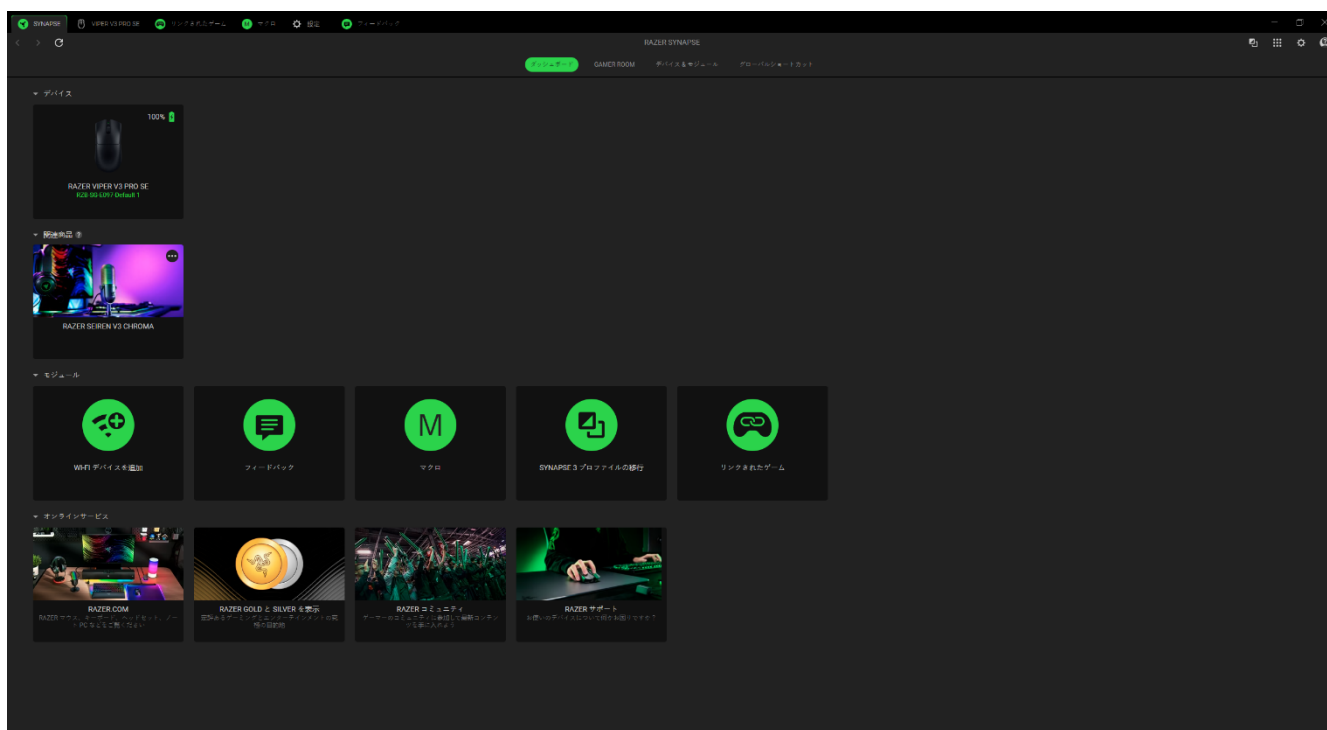
このボタンをクリックすると、ポップアップが開き、[ログイン]、[フィードバック]、[このソフトウェアを評価する]、[Wi-Fi デバイスを追加]、[終了] の各オプションにアクセスできます。

❓ 情報

このボタンにカーソルを合わせると、その機能や特徴に関する追加情報がポップアップ表示されます。

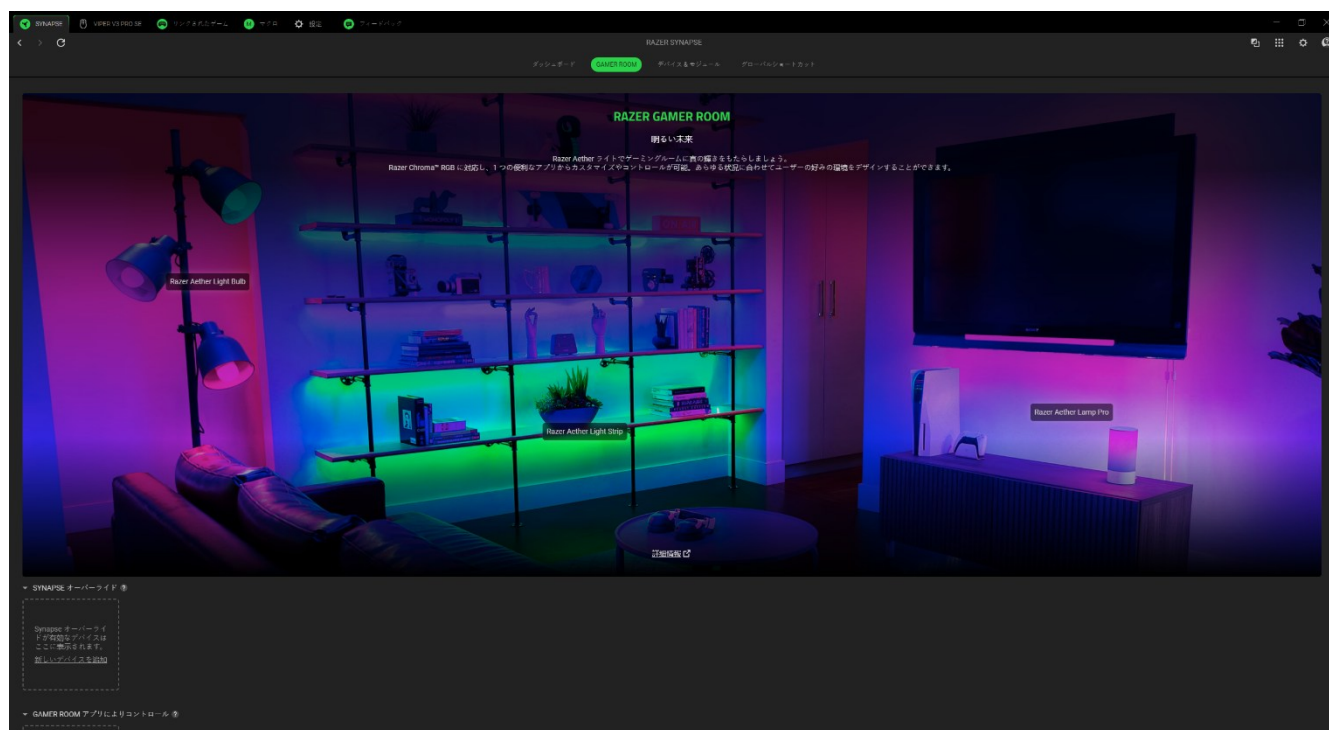
ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse の概要が表示され、お使いのすべての Razer デバイス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



Gamer Room

[Gamer Room] サブタブには、Razer Aether ライト機能を搭載したすべてのデバイスが表示されます。ここから、Gamer Room がサポートするデバイスを確認・管理することができます。



Synapse オーバーライド

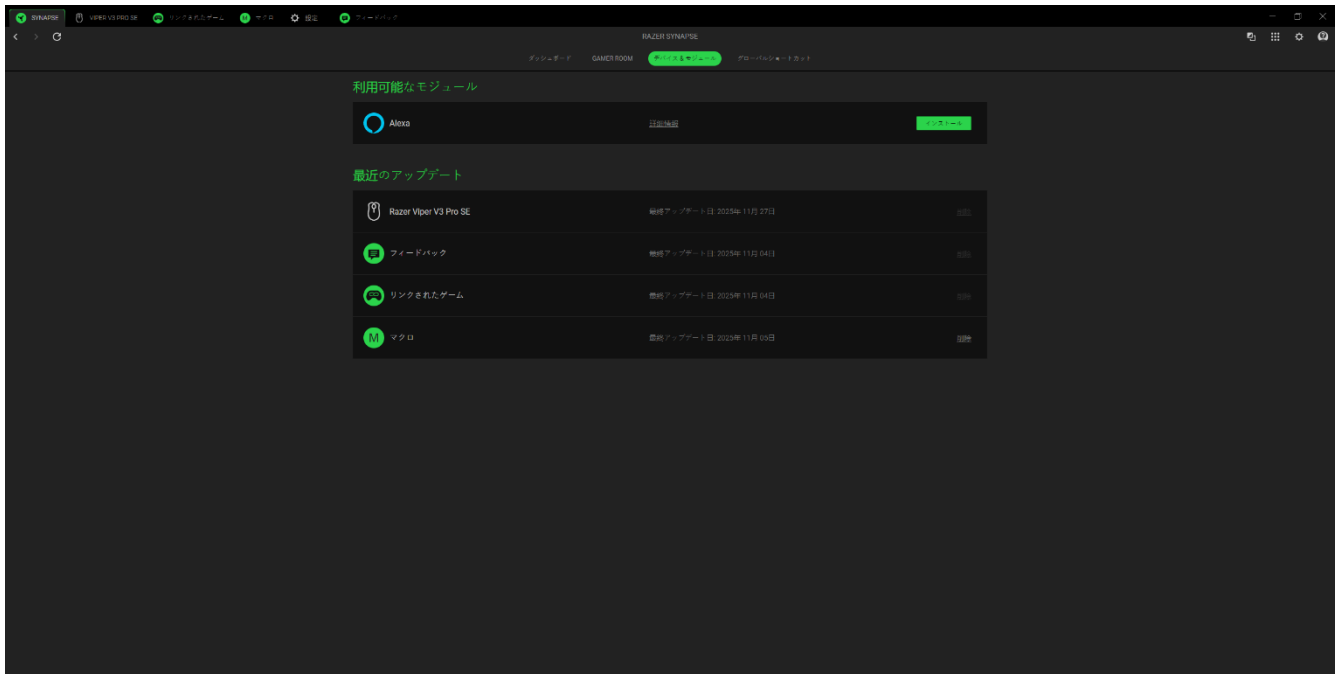
このセクションでは、デバイスのライティングの選択とカスタマイズ、Razer Synapse を使用して Chroma 対応のゲームや Chroma Connect アプリに反応させたりすることができます。

Gamer Room アプリによりコントロール

このセクションには、Gamer Room アプリで遠隔でコントロールできるすべての対応デバイスが表示されます。

デバイス & モジュール

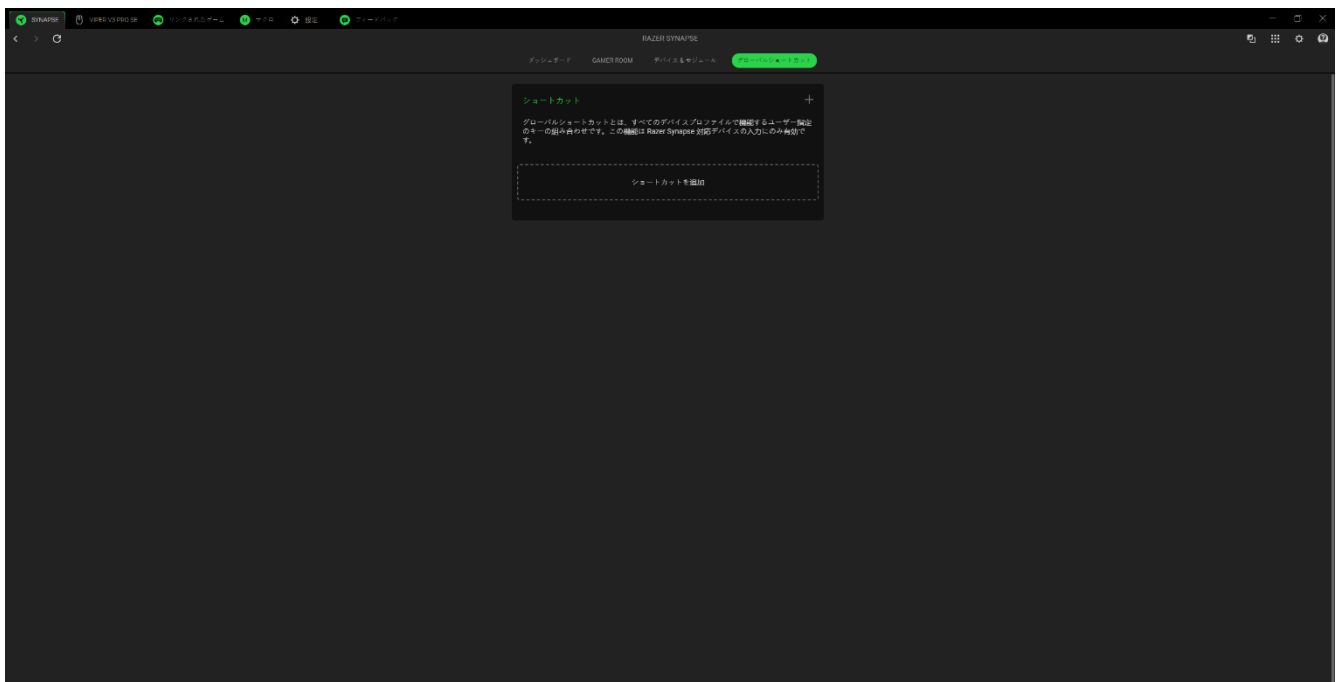
[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュールが表示されます。



グローバルショートカット

Razer Synapse 対応デバイスの入力からのカスタムキーの組み合わせに操作または Razer Synapse 機能をバインドします。これはすべてのデバイスプロファイルに使用できます。

! Razer Synapse 対応デバイスの入力のみが認識されます。



VIPER V3 PRO SE

Viper V3 Pro SE タブは、Razer マウスのメインタブです。ボタンの割り当て、保存したプロファイル、DPI 感度、ポーリングレート、ライティングなど、デバイスの設定はここから変更できます。このタブに適用された変更内容は、ローカルシステム上およびクラウドストレージ上に自動保存されます。以下のボタンからプロファイルオプションにアクセスできます。

▼ プロファイルドロップダウンバー

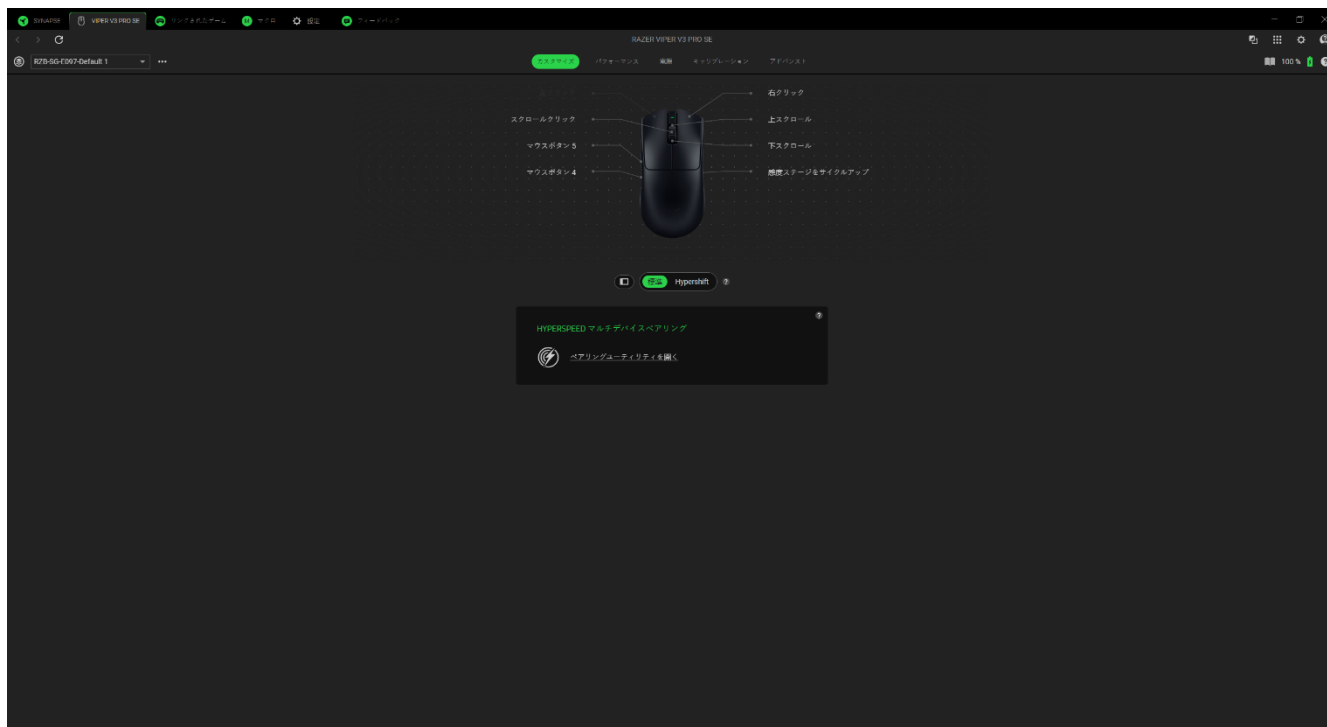
このドロップダウンバーをクリックすると、このデバイスのすべてのプロファイルが表示され、プロファイルを素早く変更できます。

... その他

このボタンをクリックすると、現在のプロファイルに関連するオプションがポップアップで表示されます。

カスタマイズ

[カスタマイズ] サブタブはマウスのボタン割り当てを変更するのに使用します。



プロファイル

プロファイルは Razer デバイスの全設定を保存するためのデータ保存先です。デフォルト設定ではプロファイル名はお使いのシステム名に基づいています。ドロップダウンバー (▼) をクリックする

と、このデバイスのすべてのプロファイルが表示され、素早く切り替えることができます。プロファイルの追加、インポート、名前変更、複製、エクスポート、または削除を行うには、プロファイルの対応する [その他] ボタン (…) を押します。

Hypershift

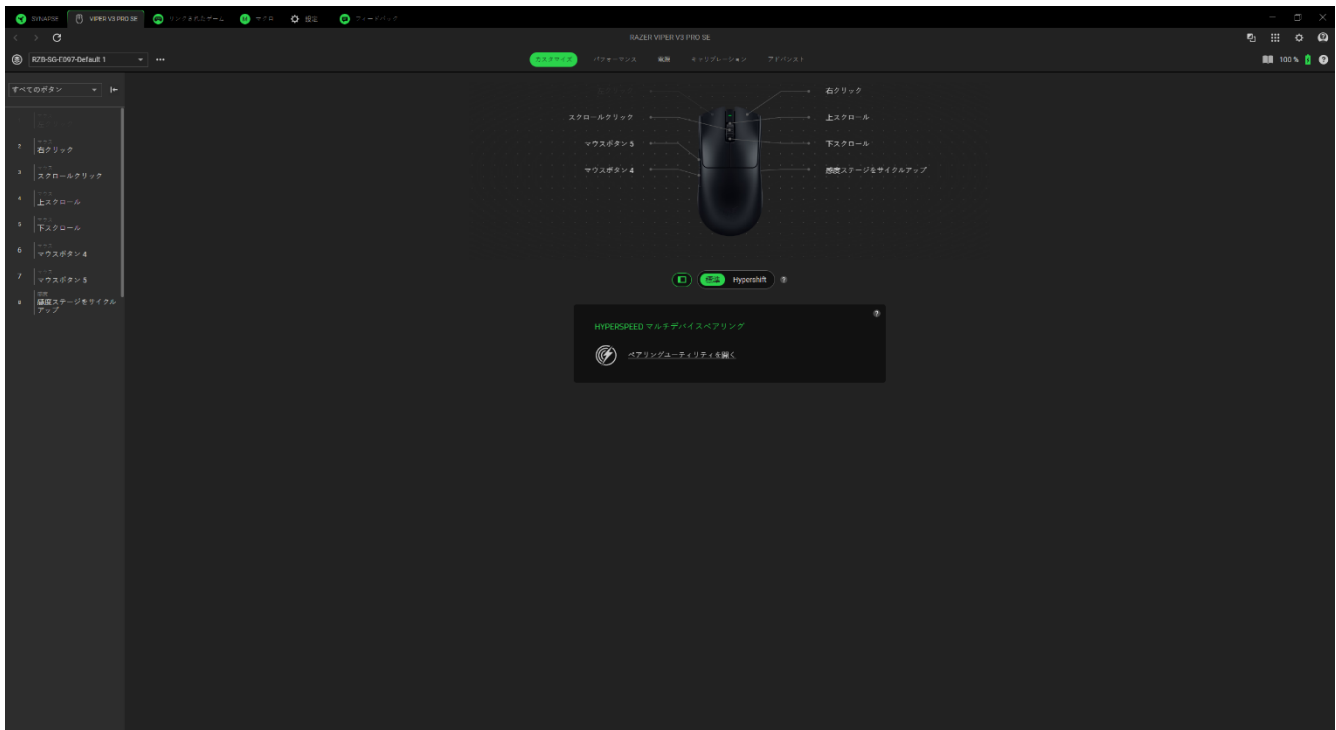
Hypershift モードは、Hypershift キーを押したときに起動する 2 セット目のボタン割り当てです。デフォルトでは、Hypershift キーは Razer Synapse 対応キーボードの fn キーに割り当てられています。しかし、任意のマウスボタンを Hypershift キーとして割り当てすることもできます。

ステータスインジケータ

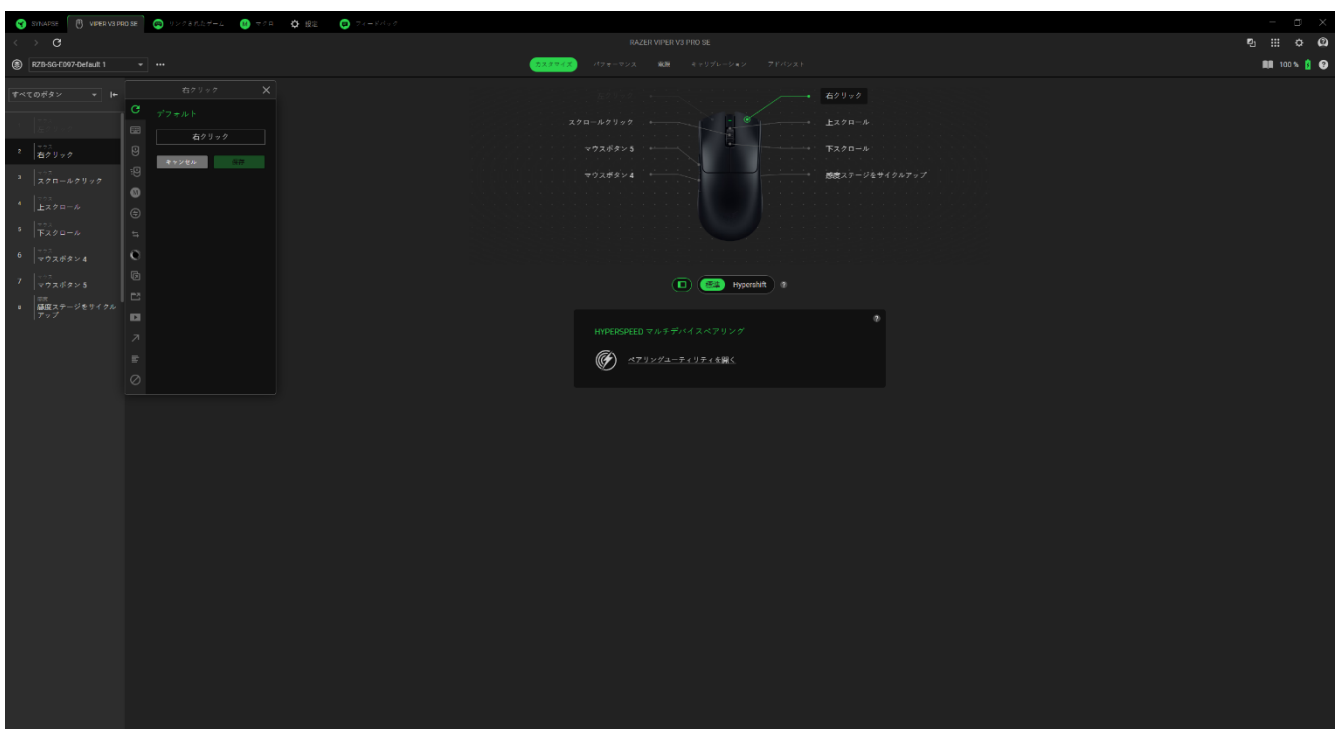
Razer マウスの接続またはバッテリーの状態を表示するか、Razer マウスの充電が必要な場合のみバッテリー警告を表示するよう Razer HyperPolling Wireless Dongle をカスタマイズできます。

再割り当てメニュー

[再割り当てメニュー] ボタン (⊖) をクリックすると、Razer マウスの現在の割り当てがすべて表示され、変更することができます。



また [カスタマイズ] タブ内で特定の割り当てを選択することでその割り当てまでスキップすることができます。



割り当てを選択した後、これを以下のいずれかの機能に変更できます。

デフォルト

選択したボタンを元の設定に戻すオプションです。

キーボード機能

ボタン割り当てをキーボードの機能に変更するオプションです。またボタンを押し込んでいる間はそのキーボード機能を連続してエミュレートできる「ターボモード」を有効化することもできます。

マウス機能

ボタン割り当てを別のマウスの機能に変更するオプションです。選択できる機能は以下の通りです。

- 左クリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスクリックを行います。
- 右クリック - 割り当てられたボタンを使用して右マウスクリックを行います。
- スクロールクリック - ユニバーサルスクロール機能を有効にします。
- ダブルクリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスボタンをダブルクリックします。
- 上スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「上スクロール」コマンドを実行します。
- 下スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「下スクロール」コマンドを実行します。
- マウスボタン 4 - 多くのインターネットブラウザで「戻る」コマンドを実行します。
- マウスボタン 5 - 多くのインターネットブラウザで「進む」コマンドを実行します。
- 左スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「左スクロール」コマンドを実行します。
- 右スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「右スクロール」コマンドを実行します。

またボタンを押し込んでいる間は一部のマウス機能を連続してオン・オフさせる「ターボモード」を有効化することもできます。

マクロ

「マクロ」は特定のキーストロークとボタン押し込みのシーケンスを事前に記録したものを指し、これを実行すると正確なタイミングでシーケンスを再現します。ボタンの機能をマクロに設定することで、一連のコマンドを簡単に実行することが可能です。この機能は、マクロモジュールをインストールしている場合にのみ表示されます。

🔗 デバイス間

[デバイス間] を使用すると、他の Razer Synapse 対応デバイスの機能を変更できます。これらの機能の一部は、Razer ゲーミングマウスの感度ステージを変更する際に Razer ゲーミングキーボードを使用する場合など、デバイス固有の機能です。

🔗 プロファイルの切り替え

[プロファイルの切り替え] を使えば使用するプロファイルを素早く切り替え、異なるボタン割り当て一式を新たに読み込めます。尚、プロファイルを切り替えると画面上に通知が表示されます。

🎨 Chroma 効果の切り替え

[Chroma 効果の切り替え] では、Chroma Studio のすべての Chroma 効果プロファイルを簡単に切り替えることができます。この機能は、Chroma Studio モジュールをインストールしている場合にのみ表示されます。

📁 Razer Hypershift

ボタンを Razer Hypershift に設定すると、このボタンが押し込まれている間は Hypershift モードが有効になります。

📁 起動

[プログラムを起動] を使うと割り当てたボタンを使ってアプリやウェブサイトを開くことができます。[プログラムを起動] を選択する際は、起動する特定のアプリを選択するか、もしくは訪問したいウェブサイトの URL を入力するかという 2 つのオプションが表示されます。

🎵 マルチメディア

お使いの Razer デバイスにマルチメディア用操作を割り当てるオプションです。選択できるマルチメディア用操作は以下の通りです。

- 音量ダウン - オーディオ出力を減らします。
- 音量アップ - オーディオ出力を上げます。
- 音量をミュート - オーディオをミュートにします。
- マイク音量アップ - マイクのボリュームを上げます。
- マイク音量ダウン - マイクのボリュームを下げます。
- マイクをミュート - マイクをミュートにします。

- すべてミュート - マイクとオーディオ出力をどちらもミュートにします。
- 再生 / 一時停止 - 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。
- 前のトラック - 前のメディアトラックを再生します。
- 次のトラック - 次のメディアトラックを再生します。

↗ Windows ショートカット

Windows OS ショートカット用コマンドを指定したボタンに割り当てるオプションです。詳細は以下にアクセスしてください。support.microsoft.com/kb/126449

☰ テキスト機能

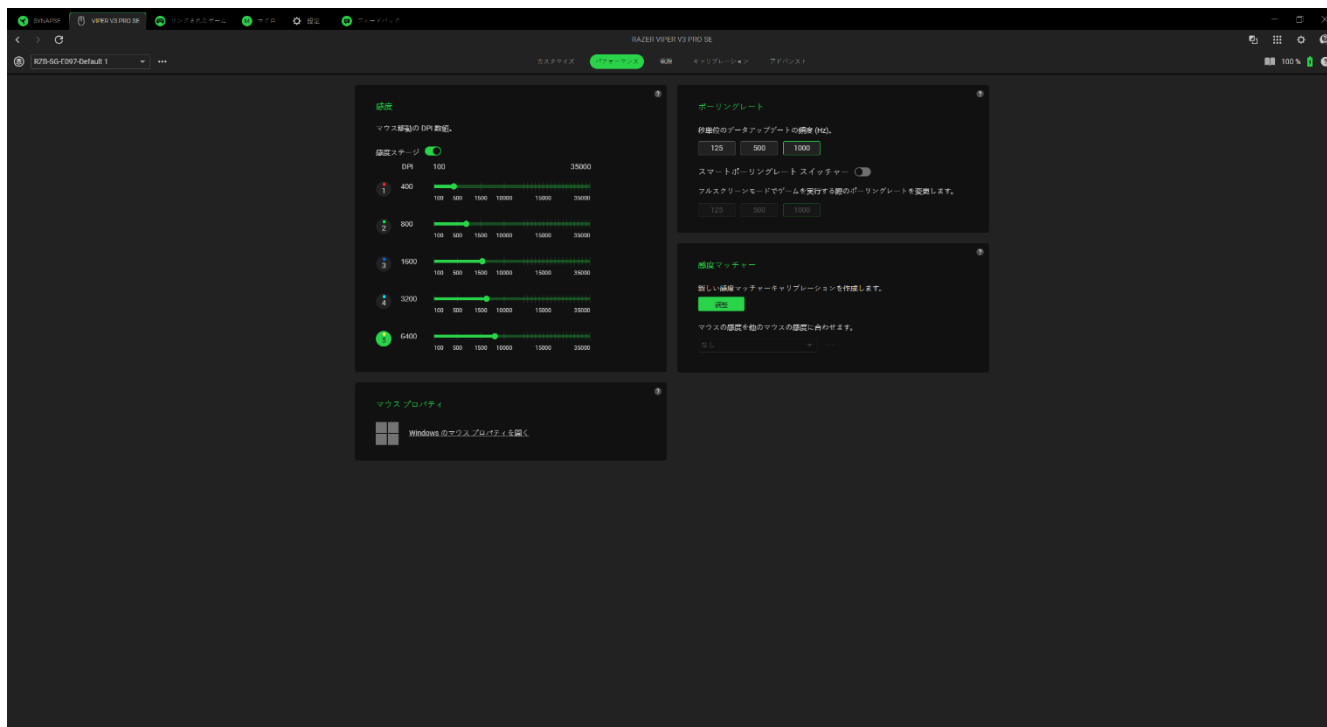
「テキスト機能」は事前に用意したテキストをボタンひとつで記入できます。希望するテキストを該当する欄に書き込んでおけば、割り当てボタンが押される度に同じ文章が書きこまれます。この機能は Unicode を完全サポートしているため、キャラクターマップから選択した特殊記号も入力可能です。

⊘ 無効化

このオプションを選択すると割り当てたボタンが使用できなくなります。特定のボタンを使用したくない場合、またはゲーム時に邪魔になる場合には [無効化] を使用します。

パフォーマンス

[パフォーマンス] サブタブでは Razer マウスの感度、加速度、ポーリングレートを調整できます。



感度

感度はマウスを動かすことで移動するマウスカーソルの距離を指します。DPI の値が高いとマウスの移動距離が同じでもカーソルがより遠くへ移動します。

感度ステージ

感度ステージとは事前設定された感度の値です。最大 5 つの感度ステージが作成でき、Razer マウスの DPI サイクルボタンまたは DPI ステージアップ/ダウンのボタンを使用して順に切り替えることができます。

感度マッチャー

他のマウスの感度や動きに合わせてマウスのキャリブレーションを行います。これにより、異なるマウス間のシームレスな移行が可能となります。

i この機能を使用するには 2 台目のマウスが必要です。

ポーリングレート

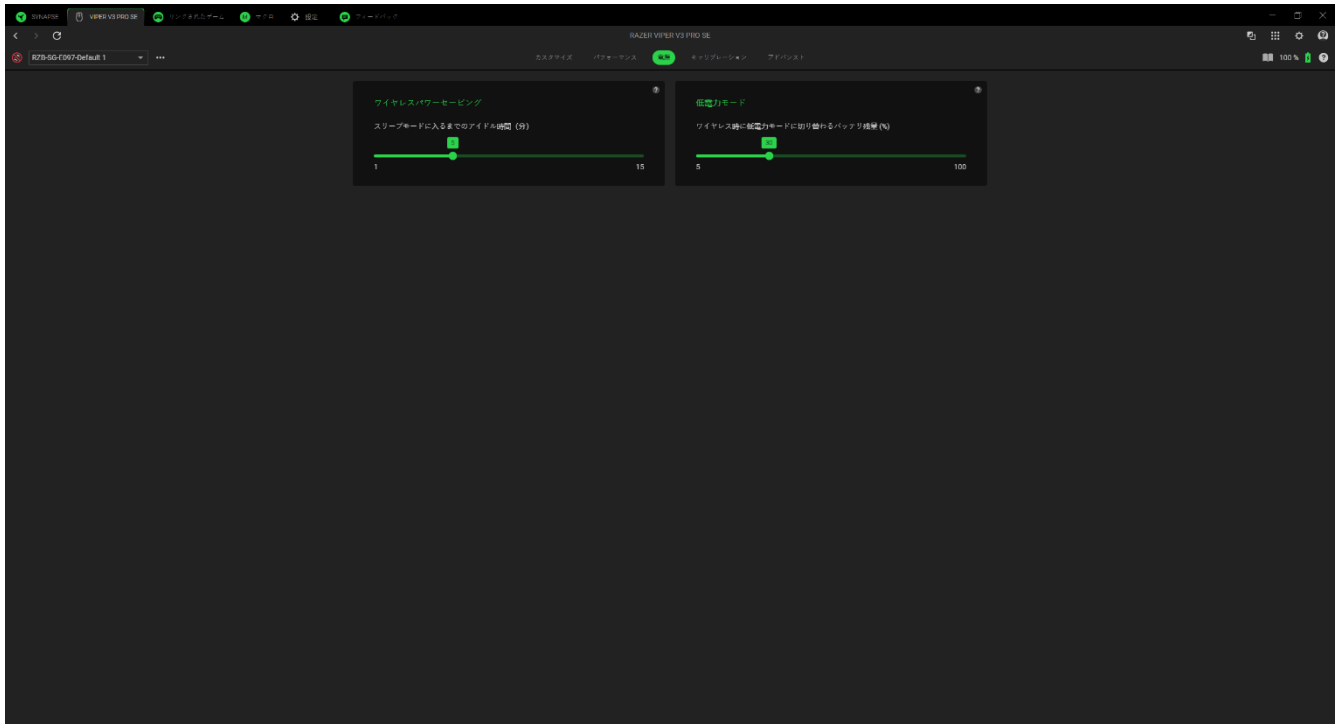
任意のポーリングレートを選択し、ポーリングレートオプションを切り替えることができます。ポーリングレートは数値が高いほどコンピューターにマウスの状態に関するデータが頻繁に送られるため、結果的に入力レイテンシーが低減し、マウスポインターの反応速度が向上します。

マウス プロパティ

Windows マウス プロパティにアクセスして Razer Viper V3 Pro SE に直接影響する OS 設定を変更できます。

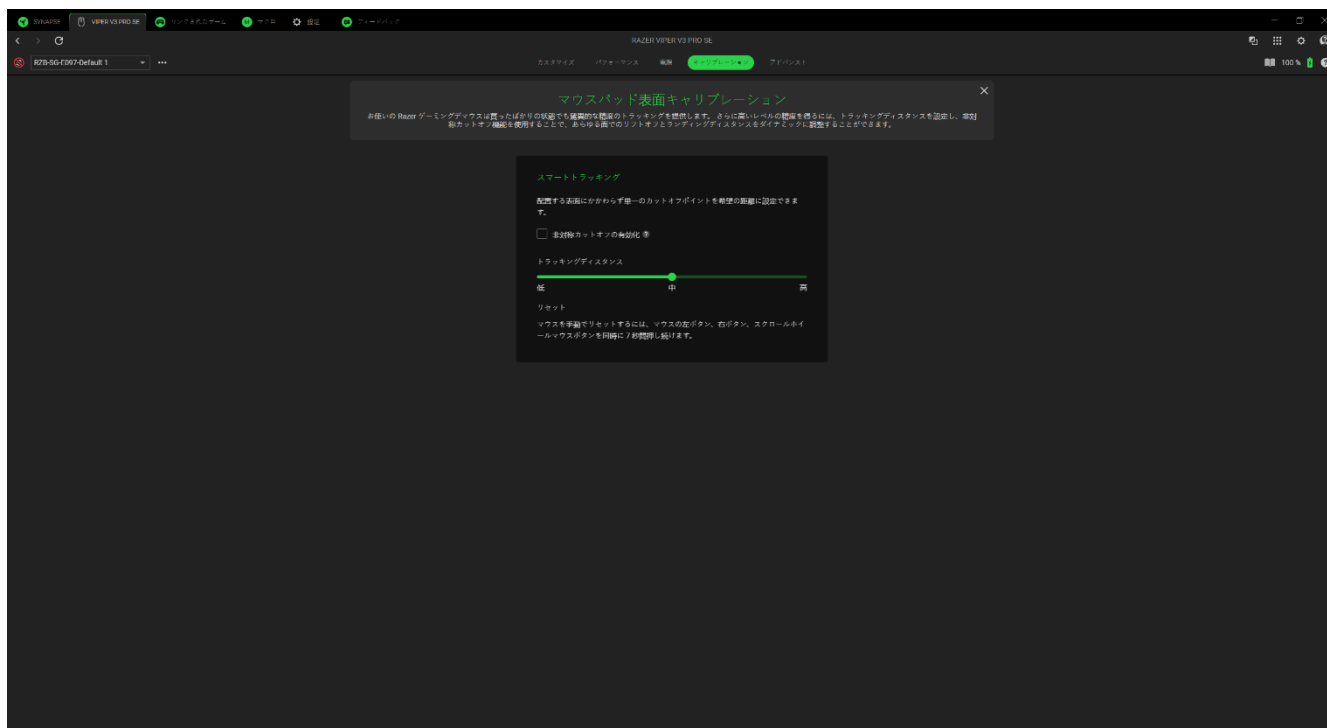
電源

[電源] サブタブを使用すると、一定の時間にわたりデバイスがアイドル状態の場合に電源がオフになるように設定することにより、デバイスの電力消費量を管理できます。マウスのバッテリーを節約するためにマウスが低電力モードに入るバッテリー残量設定を調節することもできます。



較正

[較正] サブタブではより高いトラッキング性能を得るために Razer Precision Sensor をあらゆる表面に対して最適化することができます。



スマートトラッキング

スマートトラッキングを使うと、表面からマウスを持ち上げた際、不要なマウス動作を防ぐために、センサーによるトラッキングが無効化される表面との距離を設定できます。

非対称カットオフの有効化

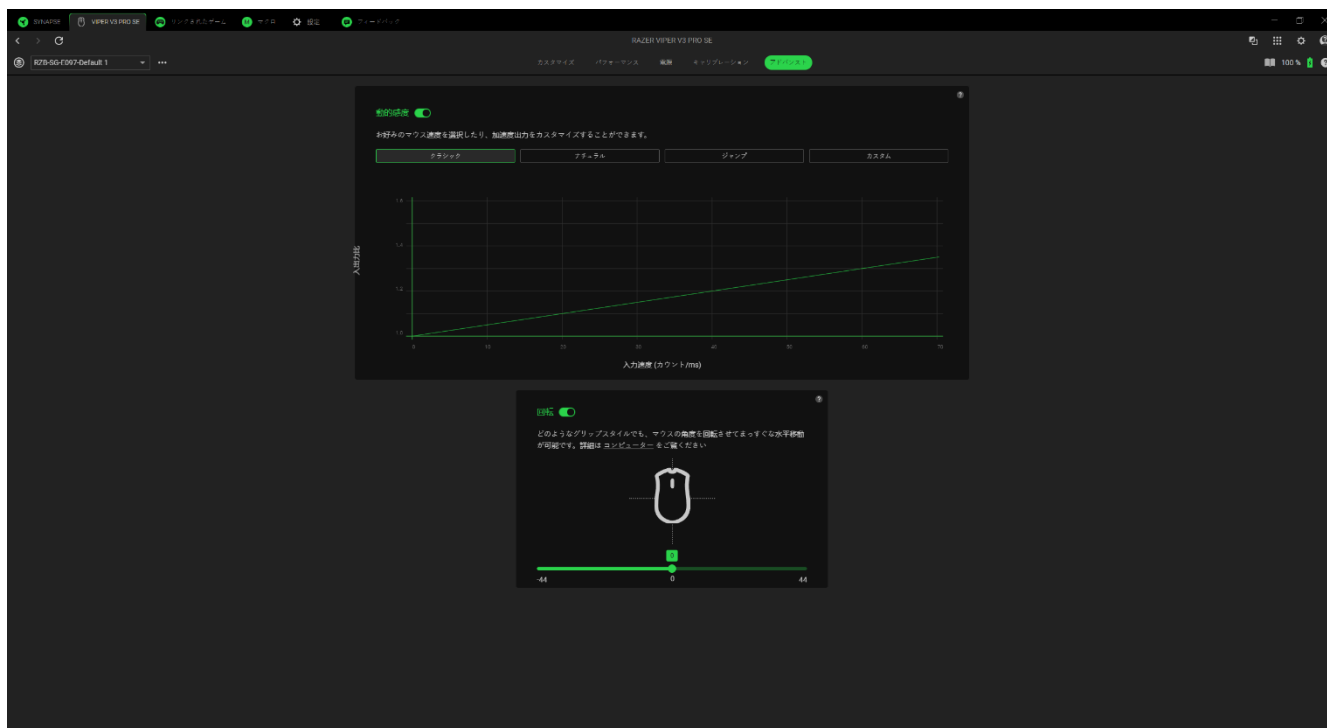
非対称カットオフオプションを選択すると、離陸距離と着陸距離に異なる値を設定できます。これらの距離を十分にテストしてください。低すぎる設定は、表面との互換性の問題を引き起こす可能性があります。

追跡距離

スライダーを調整して、センサーがマウスを持ち上げたときに追跡を停止する垂直高さを設定します。

高度

高度なサブタブを使用して、マウスの応答性と移動加速度を微調整するか、センサーの角度を調整して、グリップスタイルに関係なく直線移動を確保します。



動的感度

さまざまなプレイスタイルに適応する DPI とマウス入力の制御を解除します。カーブプロファイルのプリセットから選択するか、ゲームとプレイスタイルに合わせたカスタムカーブを作成します。

- ・クラシック. Windows のマウス加速のように、動きが速くなると感度が上がります。
- ・ナチュラル. アリーナ FPS ゲームでの制御された予測可能なアクションのために、DPI を徐々に増加させます。
- ・ジャンプ. 高速スワイプ中に DPI を低から高に瞬時に切り替え、戦術 FPS ゲームでの迅速なターンに最適です。
- ・カスタム. あなたのカスタム感度カーブ。

Rotation

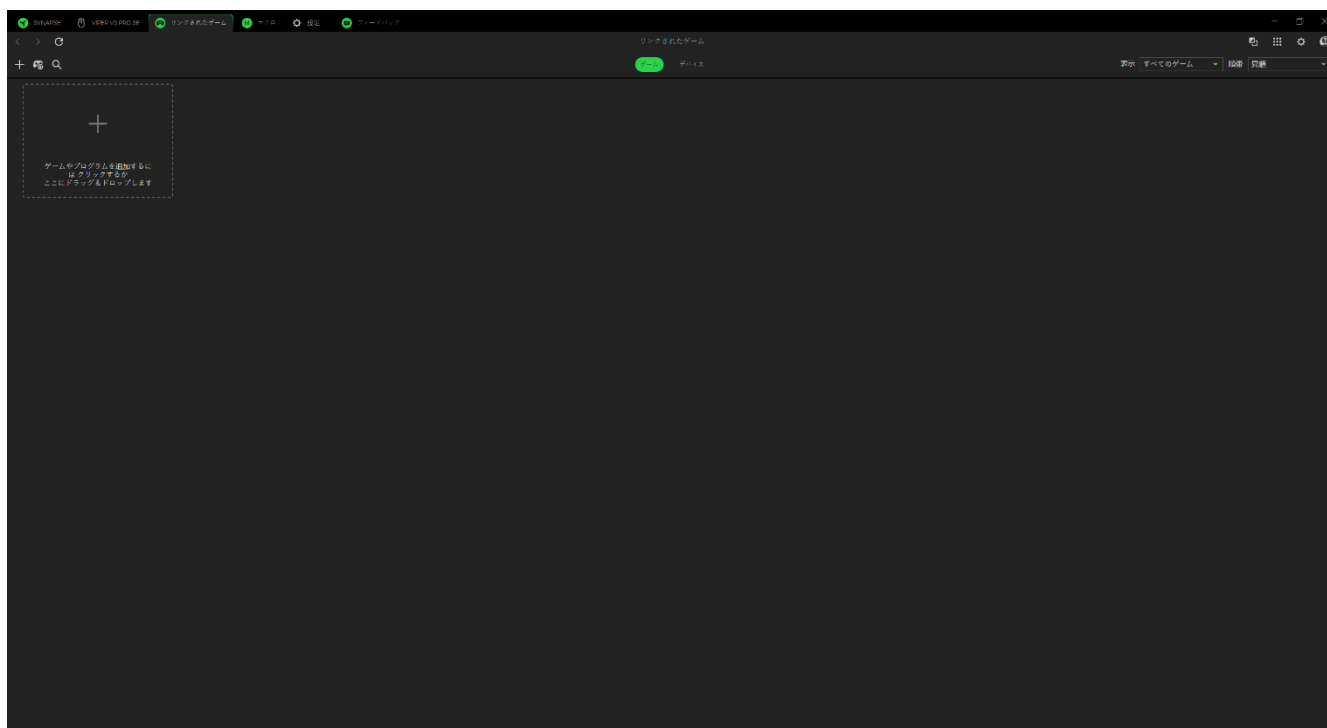
センサーの角度をカスタマイズして、設定とグリップスタイルに合わせ、ゲーム内での水平移動の精度を確保し、快適さとコントロールを向上させます。

リンクされたゲーム

[リンクされたゲーム] サブタブでは、アプリを追加したり、アプリとリンク中の周辺機器を表示したり、リストにあるアプリを検索したりできます。

ゲーム

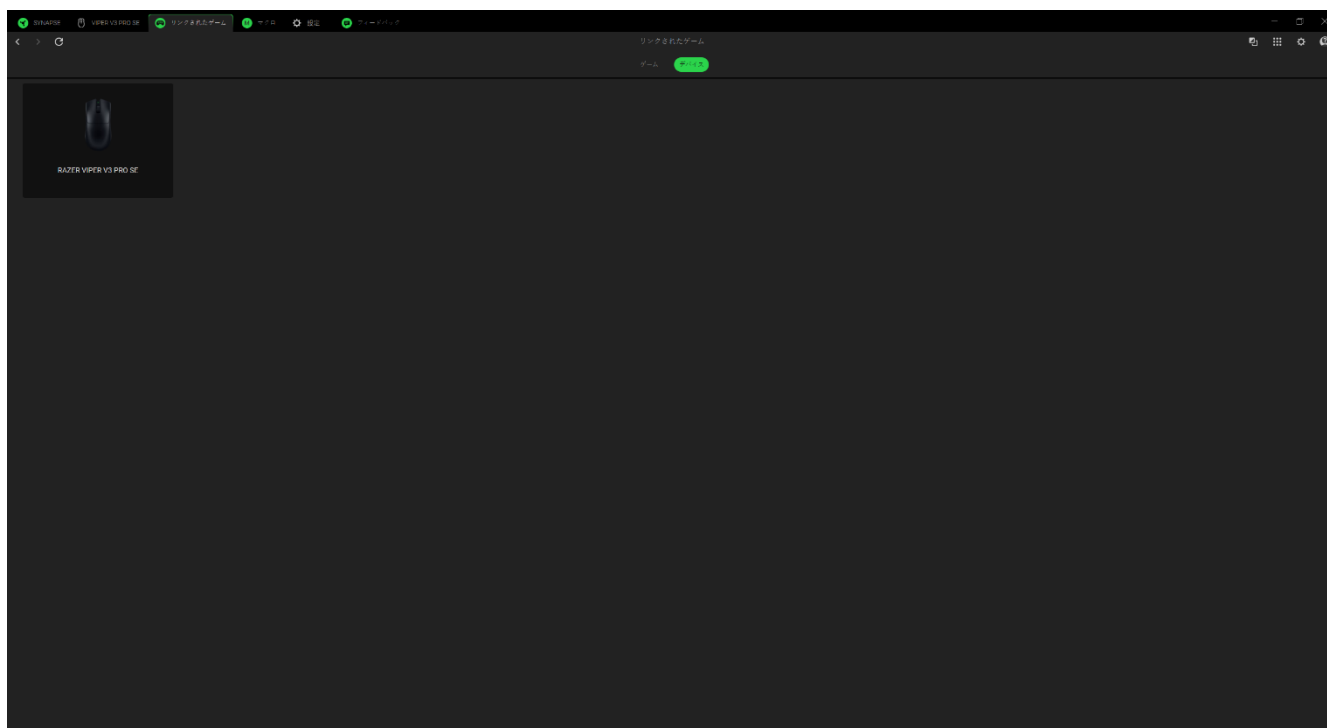
[ゲーム] サブタブでは、アプリと周辺機器をリンクさせることができます。またアプリをタイトル順、最後のプレイ日時順、最大プレイ時間順で並べ替えることが可能です。アプリは Razer デバイスにリンクされていなくてもこちらに表示されます。画面に表示されていないアプリを追加するには、[追加] ボタン (+) を使って手動で検索するか、[スキャン] ボタン (🔍) を使って自動で検索します。検索ボタン (🔍) をクリックして、リストから特定のゲームやプログラムを検索できます。



アプリを Razer デバイスにリンクするには、リストからアプリをクリックし、デバイスとそのプロファイルを選択します。これにより、アプリを起動するたびに、デバイスが選択したプロファイルに自動的に設定されます。

デバイス

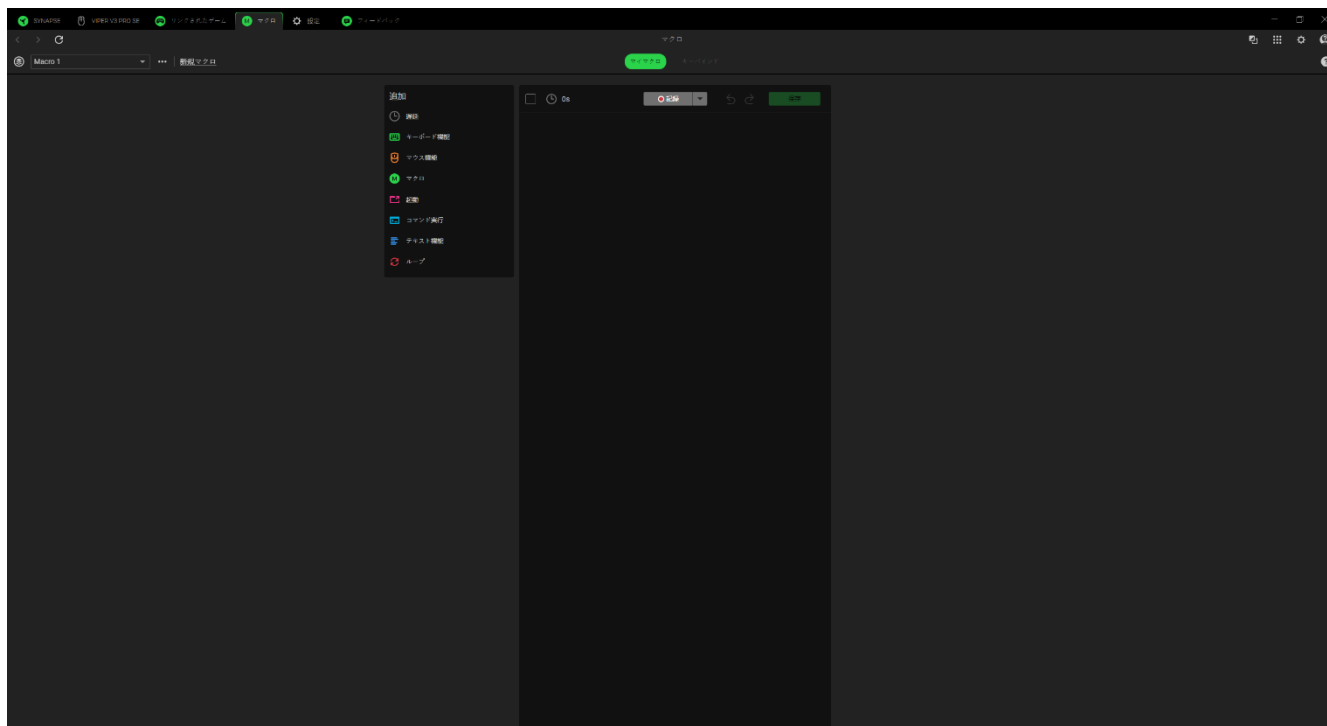
[デバイス] サブタブでは、周辺機器を表示し、どのアプリとリンクしているかを確認できます。デバイスを選択することで、リンクしているアプリのリスト表示、新規アプリの追加、リンクしているアプリの削除ができます。[表示] と [順番] のドロップダウンリストを使って、これらのアプリを絞り込むことができます。周辺機器に表示されていないアプリを追加するには、実行ファイルをボックス内にドラッグ & ドロップするか、[追加] ボタン (+) を使用して検索ウィンドウを開きます。検索ウィンドウ内では、[更新] ボタン (🔄) をクリックしてインストールされているアプリを再スキャンしたり、[検索] ボタン (🔍) をクリックしてリストから特定のゲームやプログラムを探したり、[参照] リンクをクリックして手動でアプリを検索することができます。



アプリを Razer デバイスにリンクするには、検索ボックス内でアプリの左上隅にあるチェックボックスをクリックします。これにより、アプリを起動するたびに、デバイスが選択したプロファイルに自動的に設定されます。

マクロ

一連の複雑なコマンドを正確に実行する必要がある場合は「マクロ」が便利です。マクロとは、デバイスにバインドしていつでも実行できる、記録されたキーストローク、ボタンの押下、カーソルの動きのセットです。



マイマクロ

[マイマクロ] サブタブでは、これらのマクロの作成、編集、整理が可能です。Razer デバイスのキーやボタンに割り当てることができます。以下のボタンからマクロのオプションにアクセスできます。

▼ マクロドロップダウンバー



このドロップダウンバーをクリックすると、このデバイスのすべてのマクロが表示されます。ここから、特定のマクロを検索したり、マクロを並べ替えたり、新しいフォルダを作成したり、新しいマクロを作成したりできます。マクロを選択すると、マクロの名前変更、複製、削除などのその他のオプションを使用できます。

… その他

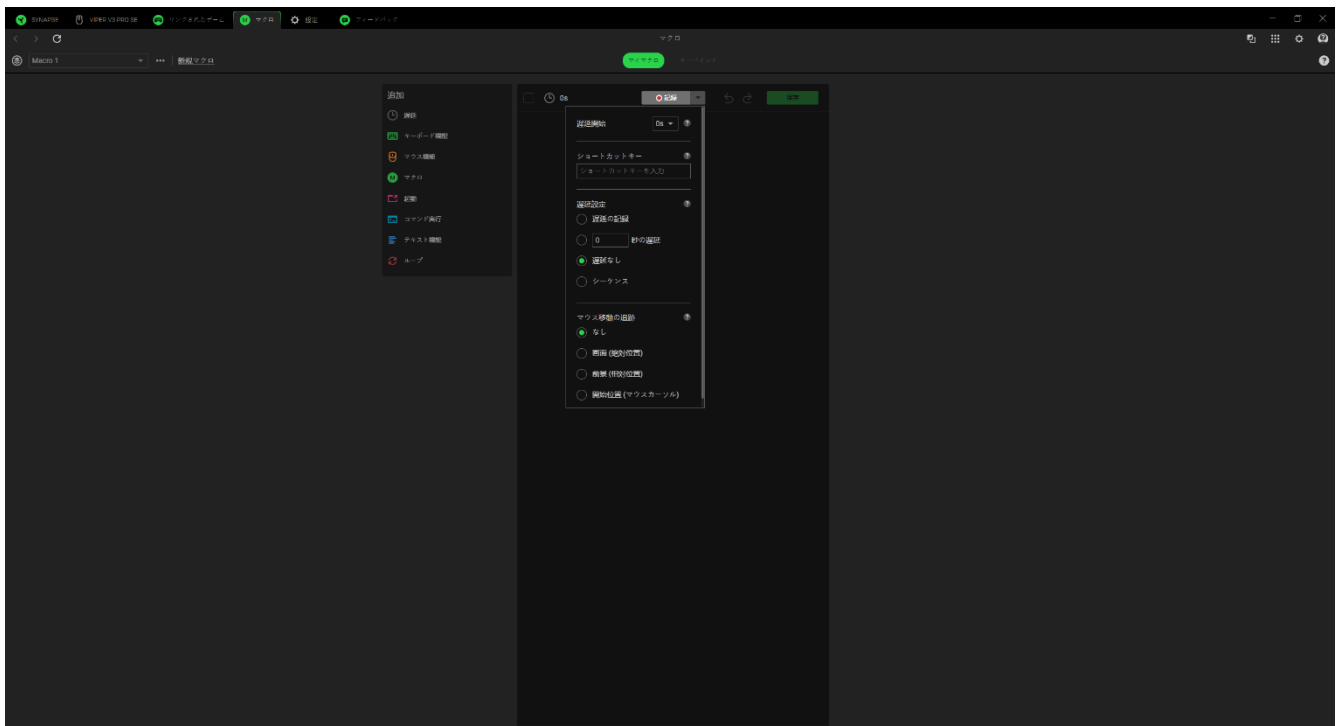
このボタンをクリックすると、現在のマクロに関連するオプションがポップアップで表示されます。


新規マクロ

このリンクを使用して、新しいマクロを素早く作成し、選択することができます。

マクロを作成したら、記録ボタン () をクリックしてキーストローク、ボタンの押下、カーソルの動きを記録する、または以下のオプションを使用して、記録を開始する前にドロップダウンメニューボタン () をクリックしてマクロをカスタマイズすることができます。

- **遅延開始:** 記録開始前の短い遅延 (1~5 秒) を設定します。
- **ショートカットキー:** Razer Synapse がバックグラウンドでもマクロ記録を開始するショートカットキーを割り当てます。
- **遅延設定:** 各コマンド間の時間を設定します。
- **マウス移動の追跡:** マウス移動の記録を有効にし、その記録方法の条件を設定します。

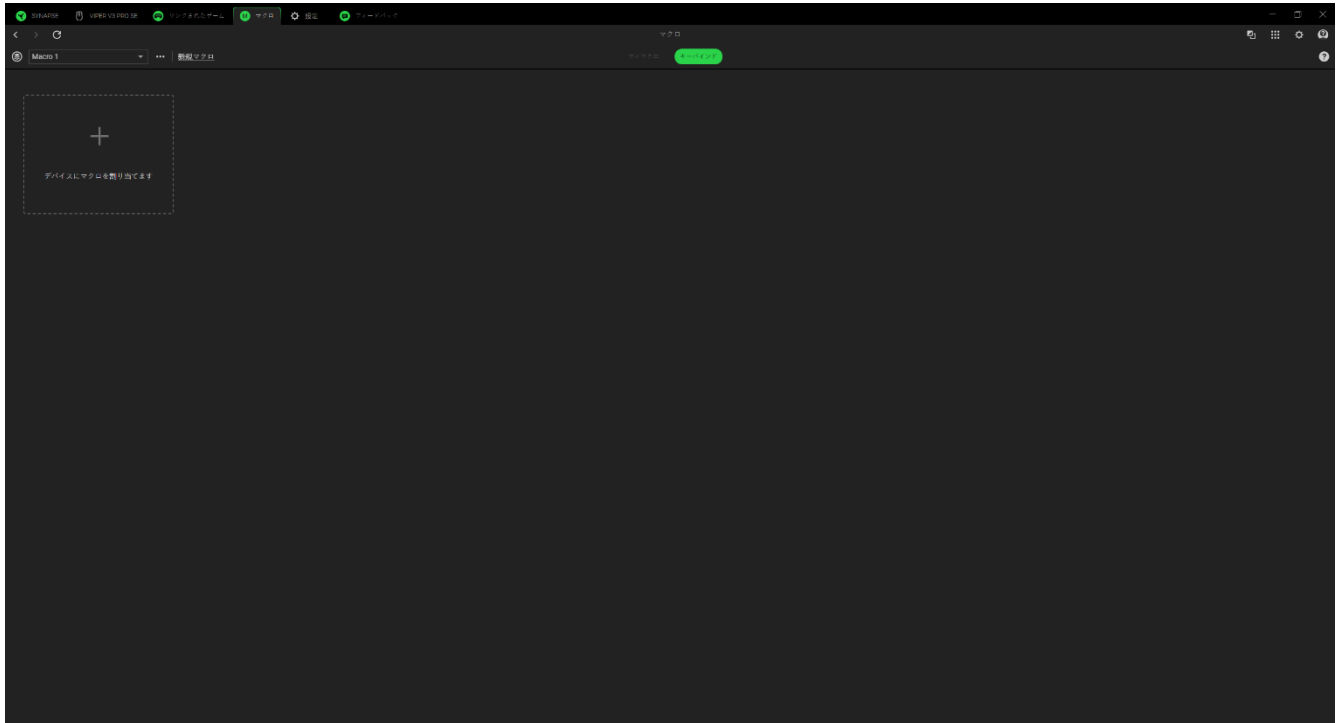


マクロコマンドの記録が完了したら、[停止] ボタン () をクリックするか、ショートカットキーを押して記録セッションを終了します。マクロ記録の完了後はマクロ画面上に表示された各コマンドを選択することで、この操作の編集が行えます。キーストロークまたはボタン押下はそれぞれ順番に表示され、一番最初のコマンドが画面最上部に配置されます。

画面左側の [挿入] メニューでは、遅延の追加、キーストロークやボタン押下の入力、マクロ内のマクログループ全体の挿入、アプリの起動、コマンドの実行、テキストの入力、マクロ内のコマンドセットのループなどを行うことができます。

キーバインド

[キーバインド] サブタブは選択中のマクロの起動用ショートカットキーを表示します。[デバイスにマクロを割り当てます] ボタン (+) をクリックすることにより、[マクロ] タブを閉じることなく、目的のキーやボタンにマクロをバインドすることができます。

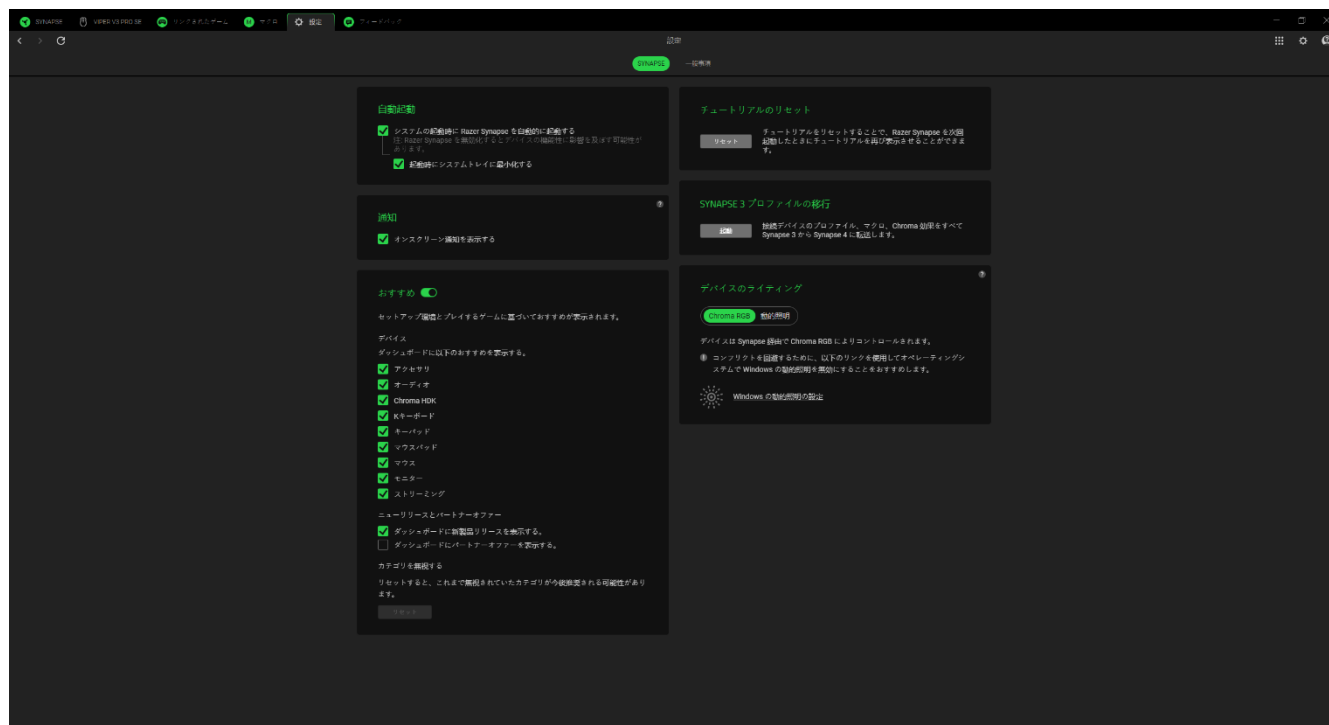


設定

(*) ボタンをクリックしてアクセスできる [設定] タブでは、以下のような多数のオプションを設定できます。

Synapse

Synapse サブタブには、アプリ固有のオプションがあります。



自動起動

[自動起動] オプションでは、アプリの起動時の動作を設定できます。

おすすめ

[おすすめ] により、インストールされているデバイスやリンクされているゲームに基づいて、ダッシュボードに最新の製品や機能を表示することができます。

デバイスのライティング

このオプションで、デバイスのライティング効果をコントロールするアプリを選択できます。

通知

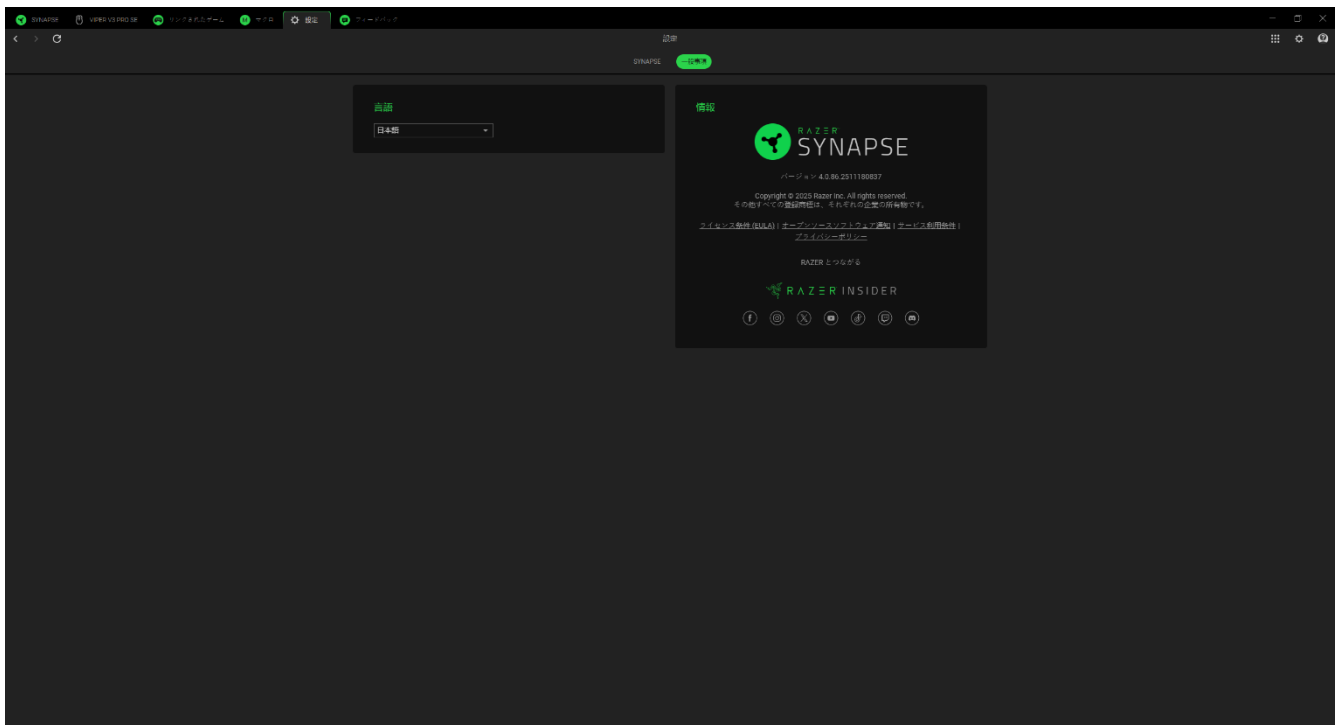
[通知] オプションは、フルスクリーンアプリを実行している場合でも、アプリがオンスクリーン通知を表示できるようにします。

チュートリアルのリセット

[リセット] ボタンを選択すると、Razer Synapse の機能を理解するためのすべてのチュートリアルが再度有効になります。

一般

[一般] サブタブは、アプリのその他オプションにアクセスしたり、ソフトウェアに関する追加情報を見つけることができるセクションです。



言語

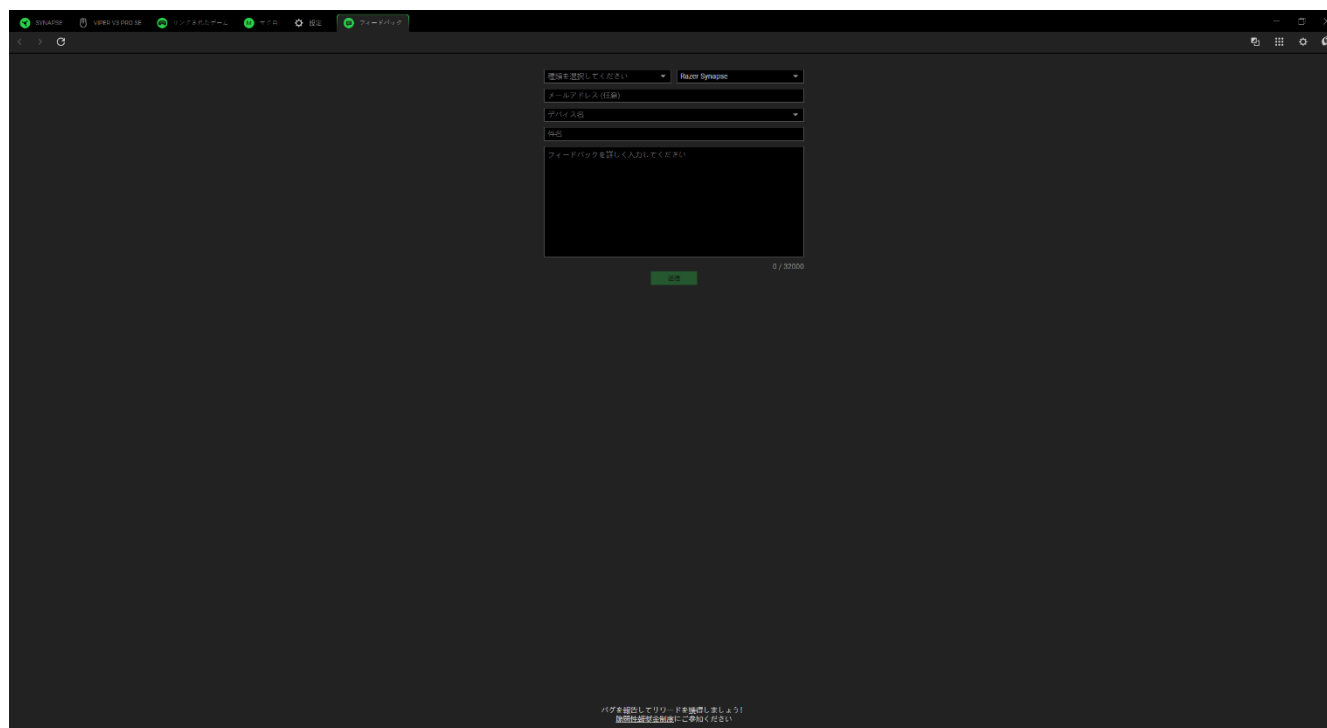
このオプションでは、Razer Synapse の表示言語を変更できます。

情報

[情報] セクションでは、現在のソフトウェアバージョンと著作権宣言文が確認でき、Razer の利用条件に関するリンクが含まれています。このオプションで Razer のソーシャルコミュニティに素早くアクセスすることもできます。

フィードバック

ソフトウェアに関するご意見、ご感想、問題点などをお寄せいただき、Razer Synapse の改善にご協力ください。このタブを使って弊社に直接連絡し、バグを報告することでリワードを得ることもできます。



The image shows a dark-themed web browser window displaying a feedback form for Razer Synapse. The browser's address bar shows the URL 'https://www.razer.com/synapse-feedback'. The form itself is centered and contains the following elements:

- A dropdown menu with the text '製品を選択してください' (Select a product) and 'Razer Synapse' selected.
- A text input field for 'メールアドレス (必須)' (Email address (required)).
- A dropdown menu for 'デバイス名' (Device name).
- A text input field for '名前' (Name).
- A text input field with the placeholder text 'フィードバックを詳しく入力してください' (Please enter feedback details).
- A green '送信' (Submit) button at the bottom right of the form.
- A character count '0 / 50000' next to the submit button.

At the bottom of the browser window, there is a small disclaimer in Japanese: 'バグを報告してリワードを獲得しよう! 詳細は設定画面でご確認ください' (Report bugs to win rewards! Check details in the settings screen).

7. 安全上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Viper V3 Pro SE の使用時に最大限の安全性を確保するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

本製品の操作に問題が発生し、トラブルシューティングで解決できない場合は、本製品を電源から外し、Razer ホットラインに連絡するか、support.razer.com でサポート情報をご確認ください。

事故や怪我を防ぐために、マウスのアクセサリは、小さなお子様の手が届かないところに保管してください。

本製品は分解しないでください。また、異常な電流負荷をかけて操作しないでください。保証が無効になります。

本製品が、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。本製品は、所定の温度範囲 (0°C~40°C) 内で操作してください。温度がこの範囲外になった場合は、本製品のプラグを外したり、電源をオフにしたりして温度が最適レベルに安定するまでお待ちください。

快適性

調査によれば、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピューター周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは、身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の傷害につながる可能性があることがわかっています。以下は、怪我を予防し、Razer Viper V3 Pro SE を最も快適に操作するためのガイドラインです。

- キーボードとモニターを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にキーボードに届くようにします。
- 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘と同じか、肘よりも低い位置になるようにします。
- 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
- ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けます。
- 手首を堅い面に長時間のせないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートします。
- 長時間同じ姿勢で座り続けられないようにします。立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をします。

マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的不快感を感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと使い方

Razer Viper V3 Pro SE を最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、汚れの蓄積を避けるため、本製品をコンピューターから取り外して、柔らかな布や綿棒などを使って清掃することを推奨します。石鹼や刺激の強い洗剤は使わないでください。

最適な動きやコントロールを得るには、Razer の高級マウスパッドの使用を推奨します。特定の表面は、底部に過剰な磨耗を生じさせることがあり、定期的な手入れや、最終的には交換が必要となってしまう。

Razer Viper V3 Pro SE のセンサーは、Razer のマウスパッドで最適に動作するように「調整」されています。これは Razer Viper V3 Pro SE のセンサーに対して広範囲にわたる試験が行われ、Razer のマウスマットで最適な読み取りおよびトラッキング性能が確認されていることを意味します。

電池に関する警告

Razer Viper V3 Pro SE はリチウムイオン充電電池を使用しています。一般的に、このような電池の寿命は使用環境によります。Razer Viper V3 Pro SE に内蔵されているリチウムイオン充電電池が弱く（放電している）感じるようになったら、充電してみてください。

注意: 電池を開けたり、切断したり、伝導性物質（金属）、水分、液体、火または熱にさらさないでください。結果として電池が漏出または爆発を起こし、怪我をする可能性があります。電池の寿命は使用状況により変わります。

8. 法的情報

著作権および知的財産権情報

©2026 Razer Inc. All rights reserved. Razer、トリプルヘッドスネークのロゴ、Razer ロゴ、「For Gamers.By Gamers.」および「Powered by Razer Chroma」ロゴは、米国内またはその他の国の Razer Inc. および/または関連企業の商標または登録商標です。その他すべての登録商標は、それぞれの企業の所有物です。

Windows および Windows ロゴは、Microsoft グループ企業各社の商標です。

Razer Inc. (「Razer」) は、本書に記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本書の提供により、前述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与されるわけではありません。Razer Viper V3 Pro SE (「本製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、かかる違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、razer.com/warranty を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷にも責任を負いません。いかなる場合も、Razer の債務は、製品の小売購入額を超えないものとします。

一般

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本契約内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限り）無効となり除外と見なされますが、残りの条項のいずれも無効になることはありません。Razer は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。